

先輩職員の仕事紹介

所属 福祉健康部 高齢者支援室
職種 保健師 令和3年度入所
氏名 川上 夏希

▶とある1日のスケジュール◀

8:15 出勤
8:30 朝会
9:00 メールチェック
10:00 ケース訪問
12:00 お昼休憩
14:00 定例会議出席
16:00 記録作成
17:15 退勤



▶▶普段どのような仕事をしていますか？

保健師として認知症施策や在宅医療についての事業、高齢者のケースワークを担当しています。高齢化に伴って認知症当事者・家族を支援する事業や在宅医療のニーズは高まっています。ニーズにこたえるべく、市民に広く知識を普及させるための啓発活動や相談事業を行っています。

高齢者のケースワークでは、地域包括支援センター等の関係機関と連携しながら窓口での相談対応や家庭訪問をしています。内容は権利擁護や認知症支援、介護者支援等多岐にわたります。

▶▶一番印象に残っている仕事は？

高齢者支援室では毎年9月を「調布市認知症サポート月間」と定め、認知症に関する普及啓発イベントを実施しています。令和5年度は認知症サポート月間のリーダーとしてイベント企画・広報活動を行いました。イベントの事前準備や運営、進捗管理は大変でしたが、イベントに参加してくださった市民の方の「とても参考になった」「認知症のことを知ることができてよかった」という言葉を聞くことができ、とてもやりがいを感じました。

▶▶調布市の好きなところは？

都心までのアクセスの良さと深大寺・多摩川等の自然を併せ持っているところが魅力だと思います。私は田舎の出身なので、深大寺周辺の緑溢れる風景を見るとほっとします。

調布駅前には利便性が高いので、仕事帰りに商業施設でショッピングをしたり、休日は映画館で映画を観たりしています。

▶▶オフの日の過ごし方

週末のうち1日は出かけて、1日は家でゆっくり休息を取るようになっています。旅行や散歩が好きなので、夏季休暇や連休を利用して様々なところに出かけています。自然が豊かな場所に行ったり、美味しいものを食べたりしてリフレッシュするようになっています。家では読書や料理をしながらゆったり過ごしています。

